



世田谷区議会議員(民主党)

風間ゆたか

キッズ&シルバーファースト!

親子と高齢者がゆたかに暮らせる世田谷を!



区政報告レポート

【お問合せ先】 風間ゆたか事務所 世田谷区下馬4-5-9-203 e-mail:kazama@kazamayutaka.com
TEL & FAX: 03-6914-9053 http://kazamayutaka.com/ 空メール送って携帯メルマガ登録⇒adg@patma.jp

携帯HP



風間ゆたか 区議会議員1年目の活動報告!

皆様からのご付託を受け区議会議員になりまして早くも1年が経とうとしています。現在、平成20年度の予算審議を伴う区議会が開かれており、風間は民主党・無所属連合会派の代表質問を担当致しました。ベンチャー経営経験を活かし、教育の専門家として、また保育園児を育てる唯一の世田谷区議として、新人ながらも精力的に活動して参りました。その内容を報告します。

1年間の主な活動

- 2007年
- 5月2日 初登庁
 - 5月15日～23日 区議会臨時議会
各議員の所属委員会等を決定
 - 6月1日 新人議員区内視察
ものづくり学校等区内4箇所を視察
 - 6月7日 区内会派視察
野沢認定こども園を視察
 - 6月12日～21日 区議会第2回定例会
3日目一般質問(内容は裏面に記載)
 - 7月17日～19日 国内文教常任委員会視察
全国初の幼保合築施設等3箇所を視察
 - 8月5日 区政報告会実施
 - 8月21日・23日 区内各団体との意見交換会
副政調会長として日程調整などを実施
 - 8月27日・28日 会派政策合宿@区民健康村(川場)
この議論を元に会派予算要望書を策定
 - 9月18日～10月19日 区議会第3回定例会
3日目一般質問(内容は裏面に記載)
 - 10月25日～11月3日 姉妹都市交流親善訪問団
豪国バンバリー市訪問、記念式典参加
シンガポール教育省等5箇所を海外視察
 - 10月30日 会派予算要望書を提出
プロジェクトリーダーとして取りまとめ
 - 11月28日～12月7日 区議会第4回定例会
 - 12月19日 区議会臨時議会
- 2008年
- 1月1日 会派ホームページ開設
プロジェクトリーダーとして取りまとめ
 - 1月30日～2月1日 国内会派視察(先進事例の北陸3都市)
公共交通システム(富山市・金沢市)
教育と文化(金沢市・越前市)
 - 2月26日～3月27日 区議会第1回定例会
初目代表質問(内容は裏面に記載)



★風間ゆたか プロフィール★

【現在】

- ◆世田谷区議会議員:民主党・無所属連合 副政調会長
文教常任委員会 副委員長
- ◆早稲田大学大学院 非常勤講師
- ◆NPO法人国際ボランティア学生協会 理事

【略歴】

- 1973年 東京生まれ(教員と専業主婦の長男として)
- 1995年 早稲田大学政治経済学部政治学科 卒業
- 1995年 株式会社ベネッセコーポレーション 入社
…全国420大学への営業開発を担当。
- 1997年 大学生向け就職支援業の零細企業に転職
…大学生のべ500人の就職指導を行う。
- 2000年 株式会社ウィル・シード 創業期に参画
…メンバー4人でベンチャー企業立上げを経験。
- 2004年 同社 取締役就任(学校教育事業責任者として)
…経済産業省起業家教育促進事業責任者として
全国各地の小中学校にて体感型授業を実践。
- 2006年 同社引退(社員数10倍、売上20倍となり)
- 2007年 世田谷区議会議員(3810票で初当選)

【家族構成】

妻(WEBマーケティング業)
長男(2歳)次男(1歳)ともに保育園児

風間ゆたかの議会活動詳細報

裏面では議会での風間の質問内容を紹介し、役所側の答弁など、さらに詳しい内容はホームページに掲載されていますので、是非ご覧下さい。 <http://kazamayutaka.com/>

2007.6.14 区議会第2回定例会 一般質問

●区立小中学校の今後のあり方について

- ・杉並区や足立区で実践されている、民間人校長の登用について、世田谷区は何故導入しないのか？
 - ・全国各地の教育委員会で取り入れられているNPOや企業などとタイアップした実社会を学べる教育を世田谷区は何故導入しないのか？
- 以上2点について区教育委員会の見解を示す。

●子育て環境の改善について

- ・平成20年度までに、実際に保育園待機児童はゼロになると現段階で見込めるのか？
 - ・完全な待機児童ゼロ化を何年度までに実現すると目標設定しているのか？
 - ・区長は東京で最も子育てしやすいまち世田谷を掲げているが、どのような指標と数値目標でこれを達成するのか？
 - ・保育環境に関しては東京で二番目に子育てしやすいまちになっている事実を区長は知っているのか？
 - ・子どもを預けることを望むすべての人が待機することなく預けられる状況を目標とすべきと考えるが、目指していないのか？
- 以上5点についての区の見解を示す。

●駒沢大学駅付近の駐輪スペース設置について

- ・駒沢大学駅は駐輪スペースが他駅と比較しても圧倒的に少ない状況だが、この対策を区はどのように取り組んできているのか？見解を示す。

2007.9.20 区議会第3回定例会 一般質問

●学校教育の展望について

- ・教育委員会が策定している教育ビジョンは、その策定方法や浸透、評価方法など不備があると考え、第2期行動計画でどのように改善していくのか？
 - ・クラス替えのないまま6年間を過ごす小学校が存在するなど、学校間格差は均質性の担保という観点から問題があるが、どのような対策をとっているのか？
- 以上2点について区教育委員会の見解を示す。

●保育・子育て環境の充実について

- ・待機児解消に向けて重要な役割を担う保育室をよりサポートする必要があると考えるが、一時保育枠の柔軟な対応等は何故認めないのか？
 - ・待機児解消に向けて、幼稚園における預かり保育の拡充を公立・私立とも推進すべきと考えるが、区はどのような対策をとっているのか？
- 以上2点についての区の見解を示す。

●市民活動の推進について

- ・町会自治会への加入率が下げ止まらない中、NPOなどを市民活動のもう一つの柱として、区の事業のアウトソースなどを進めるべきと考えるが、区の見解を示す。

2007.10.2 予算特別委員会 総括質問

- ・区長自身、子育て環境の改善にどの程度本気で取り組むのか？
- ・区長は教育長独断によるフリーペーパー配布を把握しているのか？
- ・より多くの区民参加を目指す行政として、区議選・区長選の投票率40%をどのように捉えているのか？
- ・町会自治会加入率が低下し続ける中、転入者への対応など区はどのような対策をとっているのか？
- ・町会自治会に対して、他地域のように完全な自立を促進するのではなく、今後も助成金を続けていくのか？
- ・助成を受けている町会自治会などが、選挙において特定候補者を応援していたことについて、行政として問題認識はないのか？
- ・区の行事に、選挙候補予定者であった風間が参加した際、所管課長から参加しないよう行動を制限されたが、正当性があるのか？

2007.10.2 予算特別委員会 総括質問

- ・教育ビジョンを策定したメンバーの中で、実際教育目標に掲げている「世界にはばたく」を実践した方はどれほどいるのか？
- ・教育ビジョンを策定した教育委員会幹部の中で、経済産業省が調査した「社会人基礎力」について把握している人はどれ程いるのか？
- ・総合学習の時間の1/3を教科「日本語」の授業に費やす理由は？
- ・教科「日本語」教科書の製作にあたって、専門家が指摘する日本語は他言語よりも論理構築が難しい言語だという認識を持っていたのか？
- ・区内の校長や指導課の中に、民間企業や海外日本人学校での勤務経験者はどれ程いるのか？
- ・小中学校における民間人校長の登用に関して、他区の事例ではどのような弊害があったという認識なのか？
- ・民間開発のプログラム導入に関して、区教委はどう考えるのか？
- ・学校外部評価制度に関して、どのような課題認識があるのか？
- ・学校適正配置に関して、1年前の検討部会設置からどのような進展があったのか？
- ・環7以東は少子化が進むわりに学校が密集しているが、統廃合の検討が必要だと考えるが区教委はどうするのか？
- ・教育委員会が任命した地域運営学校の運営委員は地方公務員特別職という位置づけになるが、選挙公報において特定候補者の支援者に名前を連ねていることに問題はないのか？

2008.2.26 区議会第1回定例会 代表質問

●予算要望について

- ・当会派が提出した予算要望書を区長はどのように受け止めたのか？

●行財政改革について

- ・区は既存事業の歳出削減をどれほど行うのか？
- ・外部専門組織を活用し、行政の効率化を推進すべきだが、区はどのように取り組んでいるのか？
- ・外郭団体への補助金削減要望を出しているが区の見解は？
- ・区が進める人員削減計画の進捗状況は？
- ・2007年問題対策として、職員の採用と育成計画を示す。

●産業政策について

- ・産業ビジョンに関しては、より中長期的に、かつ多様な専門家を集結して策定すべきと考えるが、区の見解は？
- ・区内文化施設は地域にどの程度経済効果をもたらしているのか？

●区民の生活環境改善について

- ・区を進めるまちづくりや道路計画には、130号線沿線など反対者多数でも強引に進める傾向にあり改善が必要と考えるが、区の見解は？
- ・区は20年後を見据え、公共交通網をどのように構築していくのか？
- ・大井町線急行化に伴い、区は更なる安全対策をとらないのか？
- ・緑増加の為に、区は駐車場緑化や屋上緑化、生垣などの助成金を増加するような改善策をとらないのか？

●福祉保健について

- ・高齢者医療制度の変更により、負担増となる区民はどの程度いて、その中の低所得者たちへの対策はどのように講じていくのか？
- ・上記制度変更に伴う告知や相談所設置などの対応策は？
- ・区として食の安全対策を独自に行っていくべきと考えるが見解は？
- ・世田谷区のパンデミック対策の現状と課題を示す。

●子育て環境改善について

- ・認可保育園に1000人以上も入れず、待機児解消は全く進んでいないが、区はいつまでに待機児をゼロにする修正計画を立てたのか？
- ・区長が目指す「東京で最も子育てしやすいまち」となる為に、保育環境についてはどのような指標を目標設定しているのか？

●教育について

- ・今年で任期満了となる教育長に3年間の反省を問う。
- ・1年間実施した日本語教育における課題認識と改善計画を問う。
- ・教育ビジョン策定における、その後の改善状況を問う。
- ・給食費納付率100%を目指す上で、越前市の選択性スクールランチ制度は参考にすべきと考えるが区教委の見解は？
- ・小学1年生の教育環境改善に向けて、私立幼稚園教員や保育士への情報共有や研修提供などが必要と考えるが区の見解を問う。
- ・子ども達が「世界にはばたく」為には、アジア各国や金沢市のように、小学校から英語教育を本格導入すべきと考えるが、区教委の見解は？